

認知症と向き合う③ 地域で認知症の方を 支える

今こそ、認知症を理解しよう

市内の認知症サポート医などによる「認知症理解促進市民講座」を、各中学校区・市内5会場で開催します。認知症を心配した時は、まず地域のかかりつけ医にご相談ください。

- 地区 半田中学校区
- 日時 8月8日(土) 14時～15時
- 場所 雁宿ホール 視聴覚室
- 講師 粉山 嘉樹 氏(もみやま医院院長・認知症サポート医)
- 申込み 不要。直接会場へお越しください。
※他4会場は8月下旬以降に開催予定です。詳細については、市報8月1日号でお知らせします。

脳トレーニングを広げよう

はつらつ頭の体操教室学習サポーター

秋にスタートする高齢者の脳トレーニング教室の学習をサポートするボランティアを募集します。

- 募集人数 20名
- 応募条件
 - ①65歳までの市内在住、在勤の方
 - ②アイブラザ半田(2階)研修室で、7月24日(金)・29日(水)9時～12時に開催する「学習サポーター研修会」に両日とも参加できる方
- 申込み・問合わせ 7月17日(金)までに、電話で高齢介護課へ

介護の基礎を知ろう

ハートフルケアセミナー「介護技術入門～清潔～」

「清潔を保つこと」の重要性を学び、実際の手技を演習する講座です。

- 日時 7月17日(金) 13時30分～15時30分
- 場所 アイブラザ半田(2階)第3会議室
- 定員 25名
- 参加費 無料
- 申込み・問合わせ 7月15日(水)までに、電話で高齢介護課へ
※現在の介護の有無に関わらず、どなたでも参加可能です。

「ごみ出しのルールを守らない」「レジの支払いで手間取っている」など、日常生活の中で『困った人がある』と感じたことはありませんか?これを本人側に立って考えてみると、「曜日がわからない」「小銭の計算ができない」といった認知症の症状によって起こっている可能性があり、『困った人』ではなく『困っている人』なのです。

地域の方が、認知症について正しく知識を持ち、『困っている人』と見る目が変わることは、認知症の方や家族にとって大きな支えになります。

市では、ひとりでも多くの方に認知症を理解していただけるよう取り組みを進めています。

認知症サポーターの輪を広げよう

認知症の正しい知識に加えて認知症の方への接し方などについて学ぶ「認知症サポーター養成講座」の開催申し込みを随時受け付けています。町内会、職場、学校、各種グループや友人同士などでお申込みください。

講座受講後に、認知症サポーターの証明である「オレンジリング」をお渡しします。これまでに5,800の方がリングを手にされています。



- 講座時間 60分程度
- 費用 無料
- 申込人数 10名程度から
- 申込み・問合わせ 高齢介護課へ

介護者同士で一息つこう

介護者リフレッシュ企画「ハンドマッサージ」

- 日時 7月21日(火) 10時～12時
- 場所 プラチナカフェりんりん店(岩滑高山町5-4)
- 参加費 300円(飲み物代込)
- 申込み 不要。直接会場へお越しください。

介護家族交流会

日々の介護から少し離れ、同じ立場の方とほっと一息つきましょ。

- 日時 毎月第3金曜日(7月・11月はハートフルケアセミナー開催)
- 場所 アイブラザ半田(2階)第3会議室
- 参加費 無料
- 申込み 不要。直接会場へお越しください。